



We serve

IWATA LIONS CLUB REPORT

[2021.7~2022.6]



L.鈴木紳之「会長の心あるうなぎのプレゼント、パワーアップでコロナに打ち勝とう」

うなぎを宅配

コロナ禍で例会が開催できない中を「会員に元気になってもらうために」と会員一人ひとりに会長がうなぎを宅配されるとのことMC委員として同行させていただきました。

L.新貝 真「わざわざ届けてくださって感謝です。元気が出そうです」



空に、風に、日差しに清々しい秋の色が感じられます。日毎に外出などの諸事が面倒になってきたという声も聞かれます。こんな時こそ健康で、和の心を持ち乗り切りたいものです。10月からは2ヵ月ぶりに例会が開催されます。全員揃って、笑顔で再会の肘タッチを交わしましょう！

エールを届ける「けっトラ イール号」にて

添えられていた鈴木康志会長の手紙

国際テーマ

WE SERVE(われわれは奉仕する)

334複合地区スローガン

「将来を見据え 奉仕と変革の能動者となろう」

334-C地区スローガン

「愛と和の心の奉仕で、夢と希望に満ちた未来を拓こう!」

磐田ライオンズクラブ

スローガン 「日常生活の中で ウィサーブ」

努力目標 「元気で楽しく魅力のあるクラブ」

2022 1

会長挨拶

明けましておめでとうございます。新型コロナウイルスの感染は沈静化していますが、まだまだ予断は許さない状況です。

会長就任半年が過ぎました。8～9月は静岡県下にも緊急事態宣言が発出され、例会も自粛となりました。会員同士の顔を合やす機会が減ったことから会員宅へ「うなぎを宅配」することを実行しました。会員からは「嬉しかった」「元気になった」と喜んでいただきました。またボランティア活動も制限されている中、ライオンズをアピールし、磐田市民を元気づけようと5種類の「のぼり旗」を制作しました。各委員会の協力のもと、市役所・市民病院・磐田警察署など市内15カ所に設置しました。とても好評で「今後も継続事業としたら」というご意見も頂戴しています。今後も「コロナ禍だから…」と後ろ向きにならず、コロナ禍で出来ることを模索していきたいと思っていますので、ご協力を引き続きお願い致します。



会長
L. 鈴木康志



9/3(金)中日新聞朝刊、10/1(金)静岡新聞朝刊に「第65代磐田ライオンズクラブ会長に就任」という見出しで鈴木康志会長のインタビュー記事が掲載されました。緊張しながらも「ライオンズの活動目標」などを丁寧に話した様子が書かれています。とても良い笑顔が掲載され、鈴木会長と磐田ライオンズクラブの好感度大幅アップですね。

アクティビティ・例会より

10月第1例会 10月7日(木)



3ヵ月ぶりの例会開催となりました。久しぶりの再会に会員はみんな笑顔です。そして開催に踏み切った会長は最高の笑顔をみせました。例会前に国際平和ポスターコンクールの投票も行なわれました。静岡県赤十字献血センターの竹内規泰様より献血についての講話もあり、献血の大切さも再認識しました。

担当：献眼献腎献血委員会

10月第2例会 10月21日(木)



10月第2例会は城所龍一(袋井LC)ZCをお招きしました。3名の新たな新入会員の紹介のあと、L. 田島枝里子指導のもと、フラワーアレンジメントに挑戦。悪戦苦闘の末にみんな独自の力作が完成しました。

担当：大会計画委員会



献眼者合同慰霊祭 10月16日(土)



油山寺にて献眼者合同慰霊祭が行なわれ鈴木康志会長と献眼献腎献血委員会河原崎誠委員長が参列しました。

担当：献眼献腎献血委員会

静岡産業大学での献血活動 10月19日(火)



静岡産業大学で静岡県赤十字献血センターの献血運動に協力しました。リモートでの授業が中心になっていて通学する学生数が少ない中でも29名の献血が行なわれました。

担当：献眼献腎献血委員会

国際平和ポスターコンクール 10月22日(金)～24日(日)



国際平和ポスターコンクール授賞式を10/22(金)にアピタで開催しました。受賞者10名が全員出席してくださいました。みなさん自分の作品の前で記念写真を撮るなどご家族と嬉しそうな様子でした。

担当：青少年YCEクエスト委員会

10/24(日)静岡新聞には受賞者全員の氏名が掲載され、10/26(火)中日新聞には最優秀・優秀賞受賞者が自作品の前で賞状を掲げ、笑顔の様子が掲載されました。



青年リーダー育成ボランティア講座 10月30日(土)



高校生のボランティア講座の支援をしました。高校生が4つのグループに分かれ、各グループでボランティア企画を発表しました。中学生も参加し、協力することになりました。

担当：青少年YCEクエスト委員会

ライオンズパーク草刈り 11月6日(土)



ライオンズパークの草刈りを実施しました。会員の他に中部電力パワーグリッド㈱とあかつき証券㈱の社員さんが参加協力してくださいました。刈った草袋がなんと170袋、マンパワーの威力に感激です。花壇の花植えとのぼり旗設置作業も同時に行ないました。

担当：環境福祉委員会

のぼり旗の設置

磐田ライオンズクラブで会員より募集した標語で5種類ののぼり旗を作成し、市役所・磐田警察署・市民病院など市内16カ所に設置しました。11/8(月)中日新聞と11/28(日)静岡新聞にのぼり旗の制作と設置が掲載されました。



磐田警察署

ガバナー公式訪問(11月第2例会) 11月25日(木)



11/25(木) 藤井嗣也地区ガバナーを迎えて地区ガバナー公式訪問が開催されました。藤井ガバナーからは「二宮尊徳翁の教えと精神はライオンズが唱える『We Serve』と同じである。この地域は二宮尊徳の報徳の考えを伝承している人物を多く輩出している」などの講話がありました。新会員の紹介、5クラブ会長の3分間スピーチがあり、最後に岡野良隆名誉顧問による出席者全員でのライオンズ・ローアで締め括りました。

新会員 ご挨拶



L. 小岸 薫 (2021.10.21入会)

この度、L. 村松正浩の紹介で入会させて頂きました。

磐田市で株式会社Auto Shop Iwataという車の販売と修理等を全般的に請け負っている会社を経営しています。まだ分からない事ばかりですが、少しずつライオンズクラブの活動と皆さんのお名前と顔を覚えていきたいです。また若い力で皆さんに少しでもお役に立てるように頑張っていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



L. 金原晃雄 (2021.10.21入会)

この度10月より入会しました、石川建設(株)専務の金原晃雄です。浜松市広沢在住。もともとは、ガチガチ理系の技術屋(一級建築士)で、ゼネコン本社設計部勤務から、2001年、地元磐田の石川建設に戻りました。それから、良くも悪くも、地元ゼネコンの幹部として地域に密着して仕事をしてきました。還暦も過ぎ、育てていただいた地域・社会に、少しでもお返しができればと思っています。

皆さまよろしくお願ひします。



L. 市川のりえ (2021.10.21入会)

ライオンズクラブは私には遠くて高い存在だと思っておりました。縁あって紹介を頂き有難く思っております。反面、大丈夫でしょうか?というのが現在の心境です。保護司活動では対話、会話を大切にしてきました。会社でも、従業員への声掛けも私なりに大事にしてきました。先輩の皆様方の御指導を受けながら前に進んで行けたらと思っています。よろしくお願い致します。皆さまよろしくお願ひします。

編集後記

MC委員長
L. 座光寺 明

MC委員になったのでライオンズの活動取材しました。産業大学での献血、国際平和ボスターコンクール表彰式、ライオンズパークの草刈り…、例会出席だけだった私には「こんなにも多くの活動をしていたのだ…」と感激しました。そしてそれぞれの活動をしている会員がとても輝いていて、まぶしかったです。